食育通信

令和4年10月7日 小笠原中学校 No.6 保健室 野田 さくら

今月の食育講話 野菜をたくさん摂ろう!

連合運動会、お疲れ様でした!疲れはとれてきた頃でしょうか。暑い中の活動では具合が悪くなった人もいたと思いますが、生活習慣(睡眠・食事)が大切だというお話もさせてもらいました。日頃からバランスの良い食事を**三食きちんと食べる**ことが健康への第一歩!習慣付けるようにしましょう。

さて、今月の食育講話は、島全体の栄養についての取組テーマである「野菜」です。野菜、しっかり摂れていますか?野菜について、一緒に学んでいきましょう!

☆野菜の「はたらき」とは?

野菜には、五大栄養素の中の「ビタミン」「ミネラル」が主に含まれています。 野菜のもつ「ビタミン」や「ミネラル」は、単体での栄養素としてのはたらきは もちろん、肉や魚がもつタンパク質や、お米や麺類がもつ炭水化物など、体を作る、 エネルギーになる食材が上手くはたらくための役割を担っています。



☆ビタミンについて知ろう!

「ビタミン」の役割には、エネルギーを作り出すサポートがあります。

エネルギーを生み出す細胞である**クエン酸回路(TCA 回路)**は、糖質や脂質、時にはたんぱく質を燃料として、エネルギーを作り出すために常に回り続けています。この、クエン酸回路が上手く回るようにサポートしているのが、「ビタミン」です。

「ビタミン」が足りないと、疲れやすい、だるい、などの症状に繋がります。「ビタミン」は、身体の調子が悪い部分を修復したり、抵抗力をつけたりすることで、健康を保つ役割があるのです。 人間にとっての「ビタミン」は全部で 13 種類ありますが、それぞれはたらきが違います。



クエン酸回路 (エンジン)



糖質・脂質 (ガソリン)



ビタミン

エネルギー

☆ミネラルについて知ろう!

野菜に含まれる「ミネラル」で代表的なものは、下の3つです。これらも身体の中で大切な役割を果たしています。

「カリウム (K)」

体内の水分調整や、浸透圧の調整を行う栄養素です。ナトリウムの尿中排泄を促し、正常な血圧を保つ働きがあります。

「カルシウム (Ca)」

骨や歯をつくり、丈夫にする栄養素です。出血時の血液の凝固や神経を鎮める働きもあります。

「鉄 (Fe)」

赤血球を作るのに必要な栄養素です。赤血球には、肺から取り込んだ酸素を全身に供給する働きがあります。

野菜が苦手な人でも、調理を工夫すれば、 食べられるようになるかも?

裏面に栄養士さんおすすめレシピを

掲載しています!

ぜひ挑戦してみてください!

次回の「お弁当の日」は、

10月18(火)!

入港日は、13日(木)です。

~お弁当に最適な簡単野菜料理レシピ~

① 【ほうれん草とにんじんのごまあえ】



【材料】/1人分

- ・冷凍ほうれん草 45g ・にんじん 20g
- ・しょうゆ 小さじ 2/3 ・砂糖 小さじ 1/2 ・すり白ごま 小さじ 1

【作り方】

- ①にんじんは3cm長さの千切りに、冷凍ほうれん草はカットしてある ものを用意する。
- ②①をそれぞれレンジでやわらかくなるまで温め、ほうれん草は水気を絞る。
- ③②を混ぜ合わせ、調味料を加えて、あえる。

【ブロッコリーのみそマヨがけ】





【材料】/1人分

・冷凍ブロッコリー 50g ・マヨネーズ 小さじ1強 ・みそ 小さじ1/3

【作り方】

- ①冷凍ブロッコリーをレンジでやわらかくなるまで温める。
- ②マヨネーズとみそを混ぜ合わせ、①にかける。